

JFA バーモントカップ 第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権大会 鳥取県大会
実 施 要 項

1.趣 旨

一般財団法人鳥取県サッカー協会(以下「本協会」という)は、サッカーおよびフットサル技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第 4 種年代の加盟チーム全てが参加できる大会として、本大会を実施する。

2.名 称 JFA バーモントカップ 第 32 回全日本 U-12 フットサル選手権大会 鳥取県大会

3.主 催 一般財団法人鳥取県サッカー協会

4.主 管 一般財団法人鳥取県サッカー協会 フットサル委員会

5.後 援

6.特別協賛 ハウス食品グループ本社株式会社(予定)

7.協 賛

8.協 力

9.開 催 日 【県大会】2022 年 6 月 18 日(土) ~ 6 月 19 日(日)

【東部地区】2022年 4 月 30 日(土)

【中部地区】2022年 5 月 1 日(日)

【西部地区】2022年 4 月 29 日(金・祝)、30 日(土)

10.会 場

【県大会】あやめ池スポーツセンター

琴浦町総合体育館 ※追加(予選リーグ 6/18 のみ)

【東部地区】気高町農業者トレーニングセンター

【中部地区】あやめ池スポーツセンター

【西部地区】境港市民体育館

11.参加資格

(1) フットサルチームの場合

①公益財団法人日本サッカー協会(以下、「本協会」とする。)に「フットサル 4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

②前項のチームに所属する 2010年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(2) サッカーチームの場合

①本協会に「4 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。

②前項のチームに所属する 2010年 4 月 2 日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

③外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。

(3)上記「参加チーム」の構成は、単一「加盟チーム」に限られ、その「加盟チーム」は年間を通じて継続的

に活動していること。

- (4)「参加選手」は、上記「加盟チーム」に所属する選手であること。
- (5)参加選手は健康であり、且つ保護者の同意を得ること。
- (6)移籍選手:予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することは出来ない。
- (7)参加チームは、別紙細則に記載された感染症拡大防止に関するガイドライン等を遵守すること。

12. 県大会参加チームとその数

参加チーム数は以下により選出された 12 チームとする。

西部地区:5 チーム、中部地区:4 チーム、東部地区:3チーム

13. 大会形式

(1)12 チームによる 3 チーム×4 グループ総当たり 1 回戦後、各グループ 1 位同士によるノックアウト方式により優勝以下第 3 位まで順位を決定する。

(2)第 3 位決定戦は実施する。

※各地区予選においては別途、定めるものとする。

14. 競技規則 JFA「フットサル競技規則(2021/2022)」による。

15. 競技会規定

以下の項目については本大会の規程を定める。

※各地区予選においては別途、定めるものとする。

(1)競技のフィールド

木製ピッチとし、ピッチサイズは原則以下であること。

①大きさ:原則として、32 m× 16 m

センターサークルの半径:2.5 m

ペナルティーエリア四分円の半径:5 m

ペナルティーマーク:5 m

第 2 ペナルティーマーク: 8m

交代ゾーンの長さ:4m

タイムキーパーの机の前のエリア:ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

②守備側競技者のボール等から離れる距離

フリーキック:4m

コーナーキック:4m

キックイン:4m

※県大会、各地区予選、施設利用上の問題ある場合においては別途、定めるものとする。

(2)ボール

試合球:3 号球(モルテン社製ヴァンタッジオフットサル 3000』(品番:F8A3000)

マルチボールシステムを採用しない。

(3) 競技者の数

競技者の数: 5 名

交代要員の数: 7 名以内

ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2 名以内

(4) 競技者の用具

① ユニフォーム

大会実施年度の JFA「ユニフォーム規程」に則る。ただし、本大会では以下のとおり運用緩和を行う。

1. 本競技会に登録した1着以上のユニフォーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、着用しなければならない。2 着以上の持参が好ましい。

2. ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本競技会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる(ビブス等も可)。

3. ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。

4. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合においていずれのチームがビブス等を着用することを決定する。

5. ソックスに テープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

6. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

7. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

※①ユニフォームに関する条項については鳥取県内で実施する大会のみ適用。上位大会について各大会の要項に従うこと。

②靴: キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズ等フロアを傷つける恐れのあるものやフロアに色がついてしまうものは使用できない。)

(6) チーム役員の数 3 名以内

(7) 試合時間:

① 予選リーグ: 24 分間(前後半各 12 分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで: 原則として 3 分間)

② 決勝トーナメント: 20 分間(前後半各 10 分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル(前半終了から後半開始まで: 原則として 5 分間)

※各地区予選においては別途、定めるものとする。

(8) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)

① 予選リーグ: 引き分け

順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とす

る。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告 1 回 1 ポイント
 - (イ) 警告 2 回による退場 1 回 3 ポイント
 - (ウ) 退場 1 回 3 ポイント
 - (エ) 警告 1 回に続く退場 1 回 4 ポイント

⑦ 抽選

②決勝トーナメント:6 分間(前後半3分間)の延長戦を行い、決しない場合は PK 方式(5 名)により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは 5 分間とし、PK 方式に入る前のインターバルは 1 分間とする。

③一方的な理由による不参加・棄権については不戦敗処理としてスコア 0-5 とする。

(9)負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

(10)チームベンチ:ピッチ上本部からフィールドに向かって

左側:対戦表の左(上)に記載されているチーム

右側:対戦表の右(下)に記載されているチーム

※新型コロナウイルス感染拡大防止により試合中のベンチ交替は行なわないこととする。

(11)5ファウル、タイムアウト(前後半各 1 回)有り。

(12)試合の中断および直前の開催不可の場合の取り扱い:別紙細則に記載する。

16. 懲 罰

(1)本大会とそれに繋がる予選大会は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。

(2)本大会は JFA 規約規程「第 12 章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設ける。

(3)大会規律委員会の委員長はフットサル委員長とし、3名以上の委員を委員長が決定する。

(4)本大会期間中に警告を 2 回受けた選手等は、直近の本大会 1 試合に出場できない。

[JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 2 条 3 項〕参照]

(5)本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に本大会の次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については規律委員会において決定する。

[JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 4 条〕参照]

(6)本大会において、他大会等の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。

[JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 7 条〕参照]

- (7)出場停止処分を受けた者は、JFA 懲罰規程〔別紙 2〕第 3 条の通り、試合が終了するまで制限される区域には立ち入ることは出来ない。
- (8)本大会の規律問題は、「JFA 基本規程(懲罰規程)」に従い、大会規律委員会が処理しなければならない。〔基本規程 第 227 条〕

17. 大会参加申込

- (1) 1 チームあたり 19 名(役員 4 名・選手 15 名)を最大とする。
参加申込した最大 15 名の選手の中から、各試合メンバー提出用紙提出時に選手最大 12 名を選出する。なお、役員のうち 1 名は監督を参加申込時に記載すること。
- (2)参加チームは、参加申込書に必要事項を記入の上、別紙細則の申込先まで提出すること。
- (3)提出締切:募集締切は各地区大会予選に合わせ、地区ごとに定める。
- (4)上記(3)の申込締切以降の内容変更は認めない。

18. 参加料

- ※各地区予選においては別途、定めるものとする。
※県大会参加費は不要。

19. 選手証

- 各チームの登録選手は、JFA 発行の選手証(写真を貼付したもの)を持参すること。ただし写真貼付により、顔の認識が出来るものであること。
※選手証とは JFA WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。

20. 表彰

- (1)優勝以下第 3 位までに表彰状を授与する。
(2)表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行う。

21. 交通宿泊

- (1)大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。
(2)交通・宿泊は全て参加チームにて手配すること。

22. 傷害補償

- (1)チームの責任において傷害保険に加入すること。
(2)大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会側は応急処置のみを行うものとする。

23. 組合せ

- 本協会において抽選を行い決定する。
※決勝トーナメント組み合わせは別途、案内とする。

24. 代表者会議

- (1)6月18日(土) 9:00 各会場アリーナ(あやめ池、琴浦)で実施。
- (2)6月19日(日) 9:00 あやめ池スポーツセンター アリーナで実施。
- (3)参加チームより1名出席すること。

25. その他

- (1)本大会要項記載事項に違反し、その他大会運営に支障を来す不都合な行為があった場合には大会開催中であっても、そのチームの出場を停止させることがある。
- (2)本大会協賛社等から参加チームへの提供物については、本協会から告示があった場合、その指示に従うこと。
- (3)本大会名義をチームの広告宣伝・営業等の目的で許可無く使用することを禁ずる。
- (4)大会要項に規定されていない事項については本協会フットサル委員会において協議の上決定する。

26. 全国大会

本大会の優勝チームは、2022年8月5日(金)～7日(日)に東京都/駒沢オリンピック公園体育館・屋内球技場にて開催される全国大会に出場する権利と義務を有する。

以上